

不確実な情報を信じてウコンを買い求める人が多い。それに比例してか、植物素材による健康被害の中でウコンが最も多かったと報告されている。

### ◎ウコン摂取後に死亡した事例（平成16年10月19日、産経新聞報道）

東京都内に住む肝硬変の60代女性が肝硬変で同病院を受診。状態は安定していたが、13年に医師に告げずに粉末ウコンスプーン1杯を毎日のみ始めたところ2週間後に症状が悪化、入院したが腹水がたまり3ヶ月後に死亡した（東京通信病院による同病院の患者対象の調査より）。

同調査では他に、11人がウコン摂取後に肝障害を発症。いずれも慢性肝炎などの肝疾患を持っている人が重症化したとしている。

「肝機能が悪い人、治療中の人」のウコン使用は避けるべきであり、異常のない人でもウコン料理の1種であるカレーライス程度の摂取にとどめた方がよさそうである。

### ◎販売店での事例（平成18年12月29日）

① 70代男性。酒を毎日多飲するといひ、見るからに酒飲みの顔をしている。

二日酔い予防のために毎日ウコンを5粒ずつ飲んでいる。正月なのでウコンを買いに来たという。

薬剤師：肝臓は大丈夫ですか？

客： 肝機能が悪いと言われている。

γ-GTPが高いのでウコンを飲み続けている。

薬剤師：肝機能が悪い場合は飲まない方がいいと思います。

かえって悪化する例が報告されていますから。

客： えっ、ウコンって肝臓に効くんじゃないの？

薬剤師：肝臓に支障がない人が少しずつ飲むのなら、からだの調子が良くなることもあるかもしれませんが、お客さんの場合はおすすりできません。

どうなさいますか？

客： 初めて知ったよ。じゃあ、ウコンを飲むのはやめる。

薬剤師：お酒の方も減量ですね！

客： うーん、そうだね。難しいかな？

② 40代男性。C型肝炎インターフェロン治療中だが効かない。長年ウコンのティーバックを飲み続けている。調子はいいし、γ-GTPも安定しているという。

客： 今日はティーバックではなく粒にしてみようと思うのだが・・・。

薬剤師：γ-GTPも安定しているようなので、続けてもいいかと思いますが、ウコンで悪化するケースもあるんですよ。粒の方が量が多くなりますから、できればティーバックの方がいいと思います。粒にするなら飲む量を減らしてください。

客： 気をつけて使ってみるよ。